

平成30年4月11日

南風原町長 城間俊安様

南風原町男女共同参画推進会議
会長 新垣 誠



南風原町男女共同参画計画についての答申について

平成30年2月6日付け、南企第1729号により諮問のありました南風原町男女共同参画計画の進捗状況の確認及び中間見直しについて審議を重ねた結果、別添のとおり結論を得ましたのでここに答申します。

なお、本推進会議における意見、要望等については、別紙の意見書に付記しますので、十分にご検討いただき、本男女共同参画計画の理念に基づく取り組みの実施に活かしていただくよう要望いたします。

意見書

近年、国や県における男女共同参画についての取り組みとして、働き方改革や女性活躍促進、LGBT等性の多様性に関する問題や貧困の問題など、非常に多岐にわたるため、男女共同参画社会の実現に向けては、国や県、市町村といった行政や民間事業者、教育関係者、地域団体など多くの組織が一体となって取り組むことが重要です。日本は国際的に見てもまだまだ男女共同参画社会であるとは言い難い中ではありますが、その一方で、少しずつ世間の関心が高まりつつあると感じるところです。

そのような中、南風原町においても男女共同参画社会の実現に向けて、第二次南風原町男女共同参画計画に基づいた取り組みをされておりますが、今回の推進会議において本計画の進捗状況や見直しについて議論し、今後の取り組みについての考え方や方向性、また努力すべき点などについての意見をまとめましたので、本意見書の内容を踏まえて、男女共同参画社会の実現に向けて鋭意取り組まれるよう要望いたします。

(1) 第二次南風原町男女共同参画計画の進捗状況について

第二次南風原町男女共同参画計画の進捗状況につきまして、各部署における取り組みについては一定の進捗は見られます。しかし、本計画の周知や男女共同参画の意識啓発、女性委員の登用率向上など、より一層の努力が必要な部分もございます。

順調に進捗している取り組みについてはこれまで通り取り組むと同時に、より効果的な方法を模索し続けるよう要望いたします。また、本計画の周知や町民の意識啓発、女性委員の登用率向上などについては、職員全員が本計画を十分に理解し、日頃の業務においても男女共同参画の意識を持つことが重要となりますので、町職員の更なる意識啓発を要望いたします。

(2) 第二次南風原町男女共同参画計画の見直しについて

社会情勢の変化に伴う新たな課題や、沖縄県や南風原町の現状及び将来にわたって対応できるよう計画の見直しについて議論いたしました。

具体的には、LGBT等性の多様性に関するジェンダー教育、インターネット関連のトラブル、男性福祉、各種ハラスメント防止、子どもの孤立（貧困）防止についての項目を追記いたしました。

男女共同参画社会の実現に向けて、南風原町の現状把握に努め、今回追記した項目はもちろん既存の項目につきましても、各部署における取り組みを強化していただきますよう要望いたします。